

個人情報等のデータポータビリティを安全・安心に —



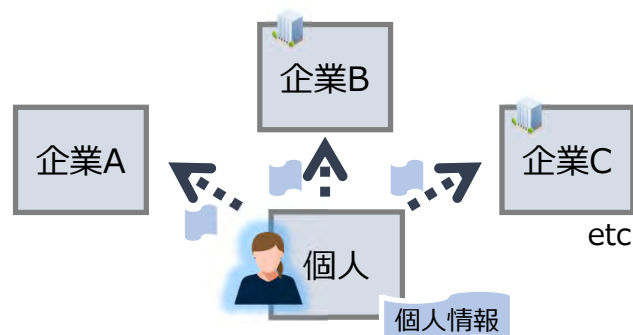
SQID (Super Qrypto ID) 概略資料

※「Qrypto」とは、Quick (素早い) と Crypto (暗号) を併せた弊社の造語です。

『パーソナルデータの主体である**本人の意向を踏まえたデータ流通・活用**を推奨するためには、本人が提供した官民が保有するデータを、**再利用しやすい形で本人に還元又は他社に移管できるデータポータビリティ**は重要な機能である。』(2018年7月 経済産業省・総務省「データポータビリティに関する調査・検討について」より)

**総務省、経産省推奨のデータポータビリティのシステム (SQID)はここに！
面倒なプラットフォームの開発は要りません！すぐにでも、使えます！**

個人データEU発大規制「GDPR (一般データ保護規則)」 (2018年2月18日 日経新聞一面) にも対応！



- 各企業がマスタ保管している
- 何重にも似た作業が発生する
- 共通した安全なルールが無い



**データポータビリティビジネスのための“情報銀行(仮称)”は、信用、信頼のある
大手情報保持者または、取り扱い事業者が最適です！**

SQID – 主な特徴 (商標取得及び特許出願済み)

※SQIDは個人情報に限らず様々な情報、データにも対応が可能です。

1. 個人情報管理



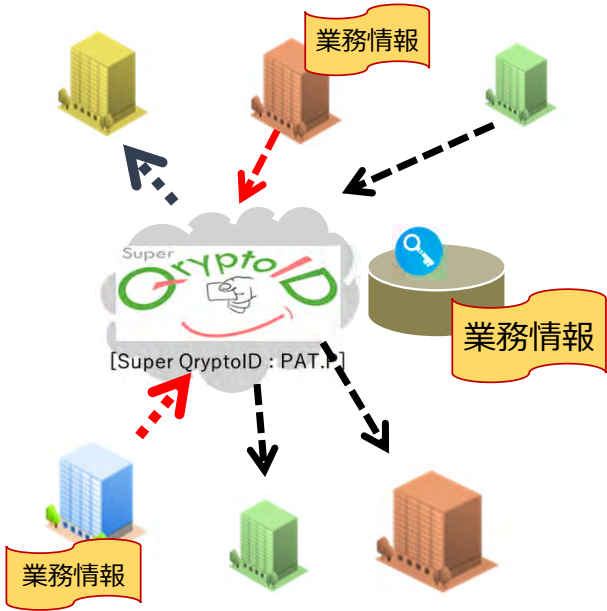
個人情報を一ヶ所に安全保管

2. 個人情報公開



一意性とポータビリティ性確保

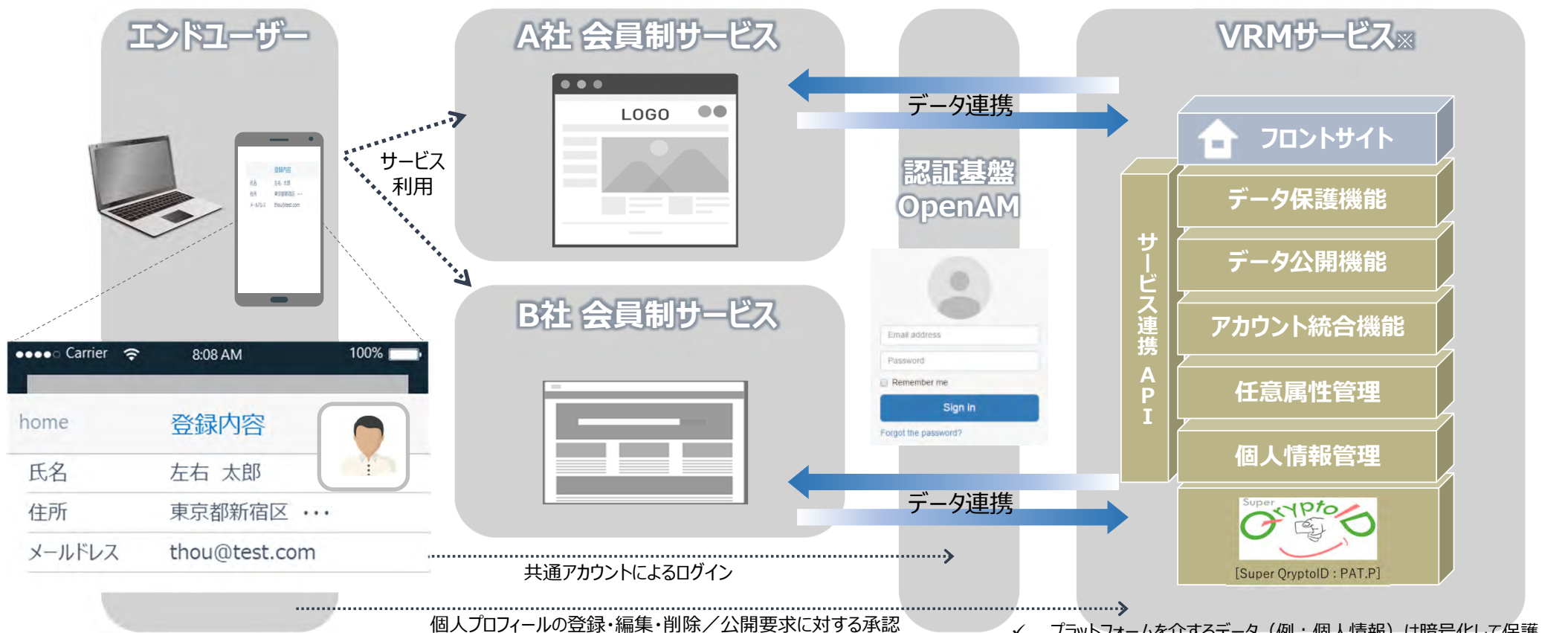
3. 企業間データ連携



参画企業で有効利用を促進

SQID - VRM※データポータビリティプラットフォームの構築実績 (2018年11月現在)

当社製品化・検証済



※VRM : Vender Relationship Management (CRM (Customer Relationship Management) に代わる新たな概念。個人情報の公開先を個人が主体的に行えるようにすることを総称した用語)

- ✓ プラットフォームを介するデータ (例：個人情報) は暗号化して保護 (連携の都度キーを発行する)
- ✓ プラットフォームに接続する企業は専用モジュールと個別パスワードで接続
- ✓ 各通信経路はSSLで保護

SQID - 今までにない時代のニーズにマッチした製品コンセプト



私の**何が**登録されている？



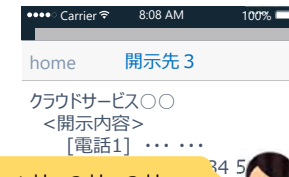
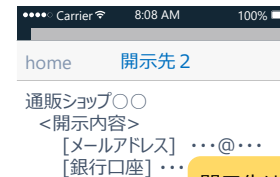
私の情報は...なまえ、住所、メールアドレス、ケータイ電話番号...登録した覚えがあるわ



編集できる



私の情報は**どこに**開示されている？



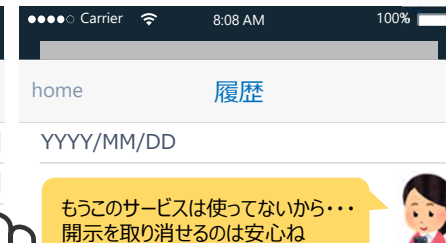
開示先は...1社、2社、3社...この会社にも登録されていたのね



把握できる



自分で開示先を選べるの？

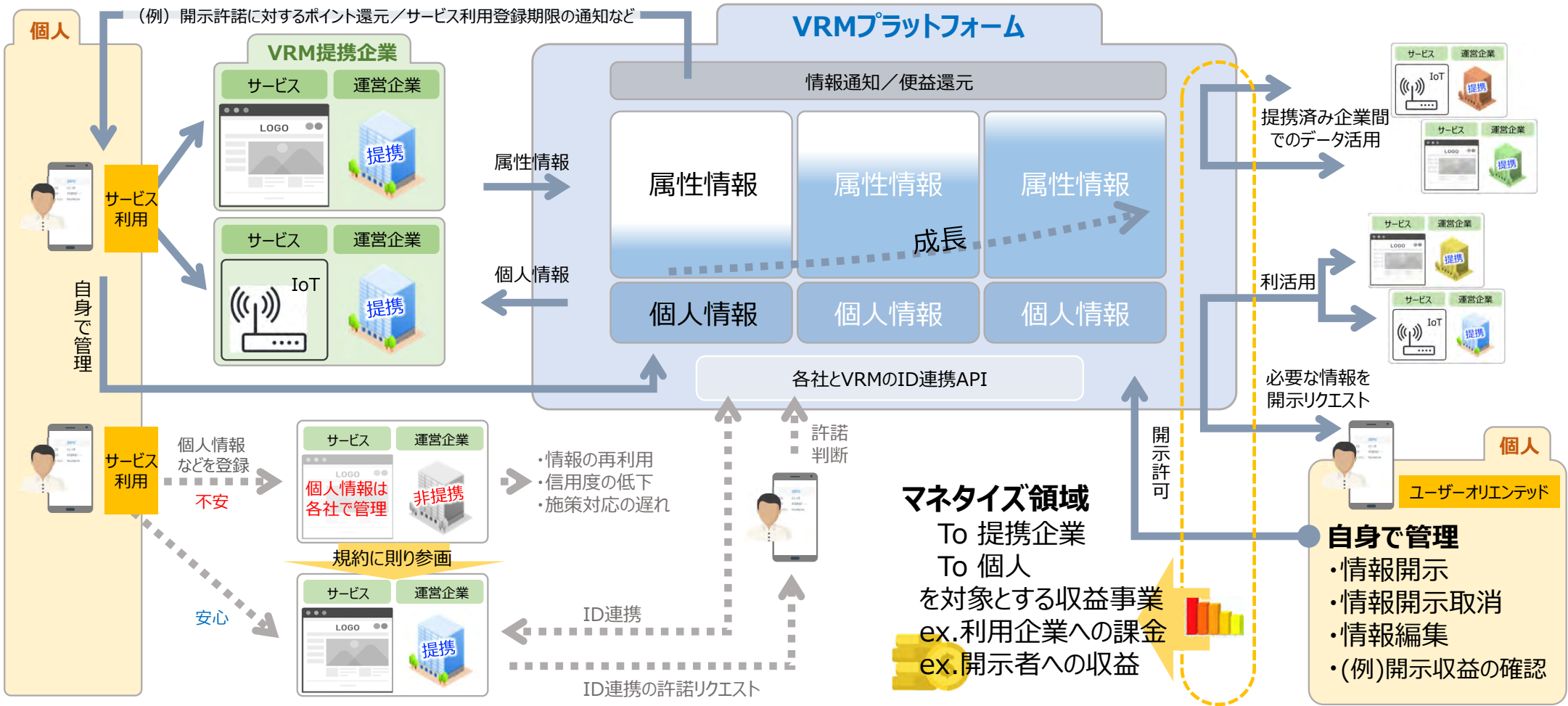


もうこのサービスは使ってないから...開示を取り消せるのは安心ね



選別できる

VRMプラットフォームが軸となり、様々なサービスを形成する



SQID活用例

消費者
困り込みツール

データマッチング
ビジネス

キャッシュレス
電子マネーの活用

マーケティング
ビジネス

海外を含む
データストレージ

